

平成30年度金沢大学派遣留学生募集要項

[2次募集(冬募集)]

1. 目的

本学と学生交流の覚書を締結している海外の大学に本学学生を交換留学生として派遣することを目的とする。

2. 派遣期間

3か月以上1年以内

なお、本募集における留学の開始は、原則として平成30年4月から平成31年3月までの間とし、派遣先大学の学年暦の最初の学期に合わせることを。

3. 対象地域

『金沢大学生のための派遣留学の手引き 2017 (以下、『派遣留学の手引き 2017』という。)]に記載されている協定校のうち、別紙に掲げる大学。(韓国・オーストラリア・ブラジルの協定校への留学を希望するものは、来年の春に行われる募集に応募すること。)

4. 応募資格

- ① 平成30年4月1日現在、本学の正規の課程に在籍している学生(学域生及び大学院生)(日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)による派遣留学の場合は、外国人留学生を除く。)
- ② GPA2.0以上で、人物等に優れている者
- ③ 派遣先大学での学修に支障のない水準の語学力を有する者
- ④ 目的及び計画が明確であり、派遣により十分な成果が期待される者
- ⑤ 留学期間満了後、本学に戻り学業を継続する者
- ⑥ 部局間交流協定校への派遣の場合は、当該部局に所属する者
- ⑦ 英語圏への大学への派遣を希望する者、及び英語圏以外への派遣を希望する者で、一定水準以上の英語能力が求められている場合は、TOEFL-iBT 45点以上、IELTS 5.0以上のスコアを有していること

5. 応募方法

『派遣留学の手引き 2017』で注意事項を確認の上、以下の書類を揃えて所属する学域・研究科の学務係へ提出すること。また、応募に必要な様式は、すべて『金沢大学派遣留学HP』からダウンロードして用いること。

(金沢大学HPから「派遣留学」で検索。URLは、
<http://www-isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/jp/send/index.html>)

- ① 派遣留学計画書(手書きではなく、パソコンで作成すること。計3ページ。)
- ② 派遣留学候補者推薦書(原則、指導教員又はアドバイザー教員から推薦してもらうこと。)
- ③ 学業成績証明書(大学院生で他大学の学部卒業生及び編入学歴のある学域生のみ必要。1年次からの分。)※本学学域在籍者及び卒業生は不要。
- ④ 語学能力を証明する書類
 - i. 派遣希望大学の使用言語が英語の場合は、『派遣留学の手引き 2017』を必ず確認のうえ、2年間の有効期限内のTOEFL-iBTもしくはIELTSのスコアカードの写しを提出すること。(TOEFL-ITPのスコアは受け付けない。)なお、書類提出時にTOEFL-iBT60点もしくはIELTS5.5のスコアに達していない場合は、所定の様式に従って「学習計画書」を作成し提出すること。(参考:平成29年度学内選考通過者(英語)の語学水準は、TOEFL-iBT60点もしくはIELTS5.5以上である。)
 - ii. 派遣希望大学の使用言語が英語以外の場合も、公式に行われる当該言語の検定試験のスコアカード等を可能な限り提出すること。
- ⑤ 誓約書(保証人のサインが必要。)

6. 派遣留学のための奨学金（給付型）

奨学金の詳細は、『金沢大学派遣留学HP』又は『派遣留学の手引き 2017』を参照のこと。

※以下の①～③の奨学金を希望する場合は、派遣留学計画書の該当欄に、必ずチェック（✓）を入れること。③の奨学金を希望する場合は、留学から帰国後の修業年限を越える年の4月又は10月に申請すること。

- ① 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による奨学金
 - 支給月額：6万、7万、8万、10万円（派遣先地域により異なる。）
 - 対象：日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者 ほか

- ② スタディアブロード奨学金 学域・大学院派遣枠 a
 - 支給金額：JASSO の成績基準を満たす者：JASSO と同額・同じ給付期間
同上を満たさない者：JASSO と同額を1か月分のみ支給
 - 対象：本学に在籍する正規生（日本国籍を持つ者）で、本学と派遣留学制度で学術交流協定を締結する海外の大学へ留学する者、かつ、JASSO 等の外部奨学金を受けられない者

- ③ スタディアブロード奨学金 在籍延長支援枠
 - 支給金額：年額 50 万円（半期：25 万円、クォーター：12 万 5 千円）
 - 対象：留学許可を得て海外留学することによって、修業年限（標準修業年限）を超えて在籍する必要が生じた者

7. 応募締切

平成 30 年 1 月 24 日（水）13：00（時間厳守）

※所属する学域・研究科の学務係へ必要書類を提出すること。

8. 派遣留学候補者の決定

(ア) 応募者からの提出書類に基づき書類審査を行い、審査に合格した者に対し、2月15日（木）に面接試験を行う。応募者個人の予定は考慮しないので注意すること。

※『派遣留学の手引き 2017』には2月15日（水）と記載されていますが、正しくは2月15日（木）です。

(イ) 派遣留学候補者としての採否の決定通知は、3月中旬頃の予定。

(ウ) 派遣希望大学の使用言語が英語の場合、大学の要求する水準に達しない候補者は、採用が取り消されることもある。

本件問合せ先：国際機構支援室留学企画係 TEL:264-6193 E-mail:studyabroad@adm.kanazawa-u.ac.jp
--

【別紙】平成30年度金沢大学派遣留学生2次募集 対象大学一覧

地域	国名	日本語名称	派遣留学可能人数(年間) 0.5名は1学期分	応募可能学類・研究科
アジア	中華人民共和国	蘇州大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	ハルビン医科大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	北京師範大学	5名	全学
アジア	中華人民共和国	北京工業大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	大連大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	大連理工大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	南京大学	1.5名	全学
アジア	中華人民共和国	延辺大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	南開大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	浙江工業大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	北京語言大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	西安電子科技大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	東華大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	上海対外経貿大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	東北師範大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	青島科技大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	上海理工大学	5名	全学
アジア	中華人民共和国	中国人民大学	2名	全学
アジア	中華人民共和国	吉林大学	5名	全学
アジア	中華人民共和国	華南理工大学	5名	全学
アジア	中華人民共和国	重慶大学	5名	全学
アジア	中華人民共和国	南方医科大学	2名	医学系研究科・医学類
アジア	中華人民共和国	浙江大学理学部	3名	理工学域
アジア	中華人民共和国	復旦大学上海医学院	5名	医薬保健学総合研究科
アジア	中華人民共和国	浙江大学人文学院	2名	人間社会環境研究科
アジア	中華人民共和国	清華大学環境学院	2名	理工学域
アジア	中華人民共和国	清華大学建築学院	5名	理工学域
アジア	中華人民共和国	山東大学工学部	2名	理工学域
アジア	中華人民共和国	福州大学建築学院及び環境と資源学院	5名	理工学域
アジア	台湾	国立台湾師範大学	1.5名	全学
アジア	台湾	国立台湾大学	0.5名	全学
アジア	台湾	輔仁大学	2名	全学
アジア	台湾	台北医学大学	5名	全学
アジア	台湾	国立清華大学	5名	全学
アジア	台湾	国立政治大学法学院	2名	法学類
アジア	台湾	国立政治大学国際事務学院及び社会科学院	各3名	国際学類・人間社会環境研究科
アジア	モンゴル国	モンゴル国立大学	2名	全学
アジア	モンゴル国	モンゴル国立医科大学	5名	全学
アジア	ミャンマー	ヤンゴン第二医科大学	2名	医薬保健学総合研究科
アジア	マレーシア	マラヤ大学	0.5名	全学
アジア	マレーシア	マレーシア工科大学	5名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ医科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム金融アカデミー	2名	全学
アジア	ベトナム	カントー大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ダナン工科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ貿易大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハイフォン医科薬科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ師範大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ薬科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ホーチミン市薬科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ホーチミン市教育大学	2名	全学
アジア	ベトナム	フエ大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ニャチャン大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ノラム大学	2名	全学
アジア	ベトナム	タイグエン大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ運輸通信大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム国家農業大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ工業技術大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市理科大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ラックホン大学	2名	全学
アジア	ベトナム	バックホア大学	2名	全学

【別紙】平成30年度金沢大学派遣留学生2次募集 対象大学一覧

地域	国名	日本語名称	派遣留学可能人数(年間) 0.5名は1学期分	応募可能学類・研究科
アジア	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ダナン大学	2名	全学
アジア	ベトナム	ハノイ国家大学外国語大学	2名	全学
アジア	ベトナム	トワイローイ大学	5名	理工学域
アジア	フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	2名	理工学域
アジア	タイ	チュラロンコン大学	2名	全学
アジア	タイ	モンクット王工科大学 トンブリ	2名	全学
アジア	タイ	プリンスオブソクラ大学	5名	全学
アジア	タイ	コンケン大学	2名	全学
アジア	タイ	シーナカリンウィロート大学	1.5名	全学
アジア	タイ	ナレースワン大学	2名	全学
アジア	タイ	カセサート大学	2名	全学
アジア	タイ	タマサート大学シリントーン国際工学部	2名	理工学域
アジア	タイ	チャンカセーム・ラチャパット大学人文社会学部	2名	人間社会学域
アジア	カンボジア	カンボジア工科大学	2名	全学
アジア	カンボジア	カンボジア国立経営大学	2名	全学
アジア	インドネシア	バンドン工科大学	2名	全学
アジア	インドネシア	インドネシア教育大学	5名	全学
アジア	インドネシア	ブラウイジャヤ大学	2名	全学
アジア	インドネシア	ガジャマダ大学	2名	全学
アジア	インドネシア	インドネシアコンピューター大学	5名	全学
アジア	インドネシア	国際女性大学	5名	全学
アジア	インドネシア	パスンダン大学	5名	全学
アジア	インドネシア	エクイタス経済大学	5名	全学
アジア	インドネシア	ムルデカ大学マラン	5名	全学
アジア	インドネシア	ハサヌディン大学	5名	全学
アジア	インドネシア	ブルタミナ大学	5名	全学
アジア	インド	ティラク・マハラシュトラ大学	1名	全学
北アメリカ	カナダ	モントリオール大学※	1名	全学
北アメリカ	アメリカ	ニューヨーク州立大学バッファロー校	1名	全学
北アメリカ	アメリカ	タフツ大学	2名	全学
北アメリカ	アメリカ	カリフォルニア大学デービス校医学部	2名	医学系研究科・医学類
北アメリカ	アメリカ	リーハイ大学人文科学部	1名	全学
中南アメリカ	メキシコ	モンテレイ工科大学	2名	全学
ヨーロッパ	英国	オックスフォード大学ペンブロッックカレッジ	1名	人間社会学域
ヨーロッパ	ポルトガル	ミーニョ大学	5名	全学
ヨーロッパ	ポーランド	ルブリン工科大学	2名	全学
ヨーロッパ	ポーランド	ワルシャワ大学	1名	全学
ヨーロッパ	ベルギー	ゲント大学	0.5名	全学
ヨーロッパ	ブルガリア	バルナ医科大学	2名	全学
ヨーロッパ	フランス	ロレーヌ大学	3名	全学
ヨーロッパ	フランス	オルレアン大学	2名	全学
ヨーロッパ	フランス	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校	2名	全学
ヨーロッパ	フランス	ジャン・ムーラン・リヨン第3大学	1.5名	全学
ヨーロッパ	フランス	サヴォア大学	2名	理工学域
ヨーロッパ	フランス	トゥールーズ第1キャピトル大学法学部	2名	法学系
ヨーロッパ	フィンランド	ユバスキュラ大学	1名	全学
ヨーロッパ	フィンランド	アールト大学	2名	全学
ヨーロッパ	ノルウェー王国	ノルウェー科学技術大学社会科学テクノロジー管理学部社会学・政治学学科	3.5名	国際学類
ヨーロッパ	ドイツ	ジーゲン大学	2名	全学
ヨーロッパ	ドイツ	ヴュルツブルク大学	5名	全学(2名) 医薬保健学総合研究科(3名)
ヨーロッパ	ドイツ	デュッセルドルフ大学	5名	全学
ヨーロッパ	ドイツ	ヴュルツブルク大学医学部	3名	医薬保健学総合研究科
ヨーロッパ	チェコ	チェコ工科大学	2名	全学
ヨーロッパ	チェコ	ブラハ化学工業大学	2名	理工学域
ヨーロッパ	スロバキア	スロバキア工科大学	2名	全学
ヨーロッパ	スペイン	バルセロナ自治大学	1名	全学
ヨーロッパ	スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学	1名	全学
ヨーロッパ	オランダ	ライデン大学人文学部	2.5名	人間社会学域
ヨーロッパ	イタリア	トレント大学心理認知科学部	2名	先進予防医学研究科
ヨーロッパ	イタリア	ボローニャ大学言語文学翻訳通訳学部フォルリ校及び通訳翻訳学部	2名	人間社会学域
ロシア及びNIS諸国	ロシア	カザン連邦大学	4名	全学
ロシア及びNIS諸国	ロシア	極東連邦大学	2名	全学

【別紙】平成30年度金沢大学派遣留学生2次募集 対象大学一覧

地域	国名	日本語名称	派遣留学可能人数(年間) 0.5名は1学期分	応募可能学類・研究科
ロシア及びNIS諸国	ロシア	クラスノヤルスク医科大学	5名	全学
ロシア及びNIS諸国	ロシア	国立極東医科大学	2名	医学系研究科・医学類

※モントリオール大学は、フランス語圏の大学。CEFR B1レベル以下で、フランス語で行われる専門授業を受講する力がなければ、フランス語の集中講座を受講することになるが、授業料は本人負担となる。(1名まで、フランス語の集中講座を1学期間のみ無料で受講可)

FAQ 派遣留学応募時のよくある質問（2次募集用）

Q 1 : イギリス・アメリカ等の英語圏の大学を希望する場合のみ、英語のスコアを提出すればよいのか？

A 1 : イギリスやアメリカ以外の国へ留学する場合（例：マレーシア・チェコ等）も、留学先で使用する言語が英語であれば、英語スコアを提出しなければなりません。スコアがなければ、書類不備で不合格となります。また、TOEFL iBT や IELTS は、結果がでるまでには時間がかかります。必ず自分で試験日程を調べて、派遣留学申請締切までにスコアを提出できるよう、計画的に受験してください。

<http://www.ets.org/jp/toefl/ibt/register>

<http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

Q 2 : 提出する英語のスコアは、オンラインスコアでもよいのか？

A 2 : 正式な紙のスコアの到着に時間がかかる場合は、オンラインで確認できるスコアを印刷し、提出していただいても構いません。ただし、オンラインのスコアの場合は、名前とスコアが同時にわかるページを印刷してください。スコアと同じページに名前の記載がない場合は、受験表など受験番号と名前が確認できる書類の写しを補足資料として提出してください。

正式な紙のスコアを提出する場合は、本紙ではなくコピーを提出してください。

Q 3 : 「派遣留学計画書」はどのように作成すればよいのか？

A 3 : 様式を下記 HP からダウンロードし、パソコンで入力したものを印刷して提出してください。

○2 ページ目「5. 派遣留学の目的及び計画等」は以下の書式・内容にしてください。

- ・日本語で記載すること。
 - ・文字の大きさは変えないこと（12 ポイント）
 - ・①～⑤のポイントをすべて含めつつ、かつ全体で 1 ページに収まるようにまとめること。また、箇条書きではなく、文章で作成すること。
 - ①応募理由（なぜ派遣留学に応募したのか）
 - ②派遣留学の目的と達成したい目標
 - ③②の目標を達成するための留学先での学習計画
 - ④派遣留学先の大学でどのような貢献ができるか
 - ⑤帰国後、派遣留学から得た知見・経験をどのように金沢大学に還元できるか。
- ※具体的かつ実現可能な内容を記述すること。

○3 ページ目「6. 志望動機と留学の目的について」は以下の書式・内容にしてください。

- ・派遣留学希望大学において使用予定の言語で作成すること。（「派遣留学計画書 3. 派遣留学希望大学及び留学希望期間」で記載した言語）
- ・文字の大きさは変えないこと（12 ポイント）
- ・英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語は 300 語程度にまとめること。
- ・中国語、韓国語は 800 文字程度にまとめること。

【様式掲載先】 <http://www-isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/jp/send/forms/index.html>

Q 4 : 「派遣留学の目的及び計画等」には、第一希望と第二希望の大学への両方の志望理由を記載すればよいのか。

A 4 : 第一希望について掘り下げて記載してください。

Q 5 : 第一希望と第二希望で使用言語の違う大学を志望してもよいか？

A 5 : 1 回の募集では、同じ言語を志望してください。同じ使用言語であれば、第一希望と第二希望の国が違って構いません。

○:第一志望 台湾の大学で英語 第二希望 マレーシアの大学で英語

×:第一志望 台湾の大学で中国語 第二希望 マレーシアの大学で英語

Q 6 : 派遣留学の奨学金はどうやって申し込めばよいのか。

A 6 : 「派遣留学計画書」の派遣留学計画欄の奨学金の項目で、「希望する」にチェックをいれてください。受給できる奨学金の種類は、大学が各奨学金の条件等を考慮し決定します。奨学金の詳細は、派遣留学の手引き P 20 を参照してください。